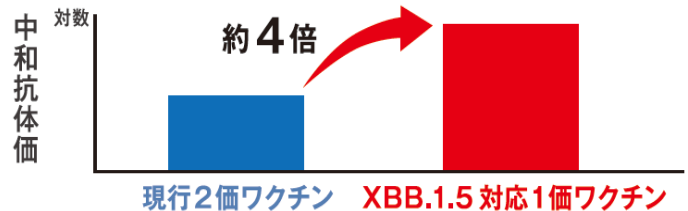


新型コロナワクチン接種のお知らせ

新型コロナワクチンの効果・副反応・安全性

令和5年秋開始接種で使用するオミクロン株(XBB.1.5)に対応した1価ワクチン(以下XBB対応ワクチン)は非臨床試験(マウスを用いた試験)によって、XBB.1.5に対して春開始接種で使用していたオミクロン株対応2価ワクチンよりも高い中和抗体効果を誘導することが報告されていることから、重症化予防効果はもとより、発症予防効果の向上が期待されると考えられています。
(出展:FDA会議資料(6/16)の企業提出資料より)

XBB.1.5 に対する中和抗体価の上昇(マウス)



新型コロナワクチン接種後、体内で新型コロナウイルスに対する免疫ができる過程で、様々な副反応(注射した部分の痛み、発熱、倦怠感、頭痛、筋肉や関節の痛み、寒気、下痢等)が現れることがあります。こうした症状の大部分は、接種の翌日をピークに発現することが多いですが、数日以内に回復していきます。

XBB対応ワクチンの詳しい効果や安全性については各接種医療機関や健康づくり課で配布・配架等されている「新型コロナワクチン予防接種についての説明書」をご確認ください。
※「新型コロナワクチン予防接種についての説明書」は薬事承認後の9月以降に示される予定です。

● 予防接種健康被害救済制度について

予防接種では健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、なくすことはできないことから、救済制度が設けられています。申請に必要な手続きなどについては健康づくり課にご相談ください。

ワクチンのメーカーについて

使用されるワクチンは前回接種したワクチンに関わらず、原則ファイザー社またはモデルナ社のXBB対応ワクチンを使用します。今後の供給状況によって、ワクチンは変更になる場合があります。

新型コロナウイルスに感染した場合のワクチン接種について

新型コロナウイルスに感染した方は、感染してから接種までの間隔について、体調が回復した後は、期間を空けずに接種することが出来るとされています。

接種時に15歳以下の場合の注意事項

【接種時に12～15歳のお子様の保護者の方へ】

- お子様が接種する場合には、予診票の署名欄に、保護者の氏名を署名してください。予診票に保護者の氏名がなければワクチンを接種することはできません。
- 中学生以上のお子様の予防接種については、医療機関(接種会場)が認める場合(※)には、保護者が新型コロナワクチン予防接種についての説明書を読み、予診票に保護者自ら署名することによって、保護者の同伴がなくても、お子様はワクチンを接種することが出来ます。
- 医療機関(接種会場)に認められて保護者の同伴なしに接種する場合(※)には、予診票の「電話番号」記載欄には、緊急連絡先(予診や接種の際に、必ず保護者の方との連絡のつく電話番号)を記載してください。
- 疑問などあれば、あらかじめかかりつけ医に確認し、納得したうえで、ご判断をお願いします。

※三浦市の医療機関では原則保護者の同伴が必要になります。